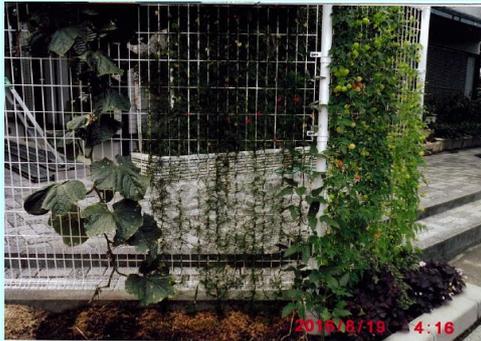


緑のカーテン取り組み情報



お名前	小松和美（南アルプス市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、琉球朝顔、メロン、冬瓜、胡瓜、風船蔓、夕顔、朝顔4種、蔓紫、蔓あり隠元豆、姫雀胡瓜、モロッコ、クレチマス、アブチロン、葡萄、縷紅草、マンデビラ		
設置場所	家庭菜園		
カーテンの大きさ	高さ：約 1.9m, 幅：約 11.4m	取り組み年数	7年目

緑のカーテンの効果

今年の夏は猛暑が続いて、昼も夜も冷房無ではられない。しかし、家の南側と東側はほとんど緑のカーテンに覆われて、3～5℃冷房の設定温度を高く設定している。7月の電気料金は昨年比で517円、8月の電気料金は1,110円も安くなった。家屋全体が南向きなので、一日中強い日差しが照りつけているなかで、濃淡の緑に囲まれた居住空間は、真夏の癒し効果抜群です。それに、家の目隠しにも大いに役立っております。

育てる際の工夫・苦労

まずゴーヤから順に暑さに強く短期間で気が成長し、脇芽も次々に出て実の成長もよい。胡瓜は夏野菜の定番ですが、8月中旬には半分は終わりです。夕顔朝顔の中には葉が痛むものもあります。毎年同じ場所に植えるので、植え付け前は土を30cm位取り除いて新しい培養土を入れます。水は1日2回、3回与える時も。肥料は牛糞堆肥、発酵鶏糞、魚粕、溶燐、天然カルシウム(卵殻粉末)、化成肥料151515、糞灰に培養土を配合して与えます。6月上旬植え付けして肥料は6月末、7月中旬、7月下旬、8月上旬の4回。病害虫への対策は全く必要ない。その他根元に2束ずつ藁を束ねて敷き、ゴーヤは高さ1.9mになるまでは脇芽は3本までとし、その他は全部取り除き実も付けない。葉は1.9mまでは毎朝南に向けてシクラメンの様に葉組水をした。

感想・楽しみ方など

花は絵手紙に描いてながめ、収穫した野菜は家で料理したりお友達に差し上げたりしている。毎年研究して新しい管理方法に挑戦し良い結果が得られる様にしている。ゴーヤの葉の最後の時期は8月上旬。また来年も進化できるか楽しみです。感想として9月末までの管理ですが、大方は8月中旬までが勝負。その後は南側のゴーヤの葉は猛暑と葉の劣化で木は傷んできます。緑のカーテンを県内に多く広めるには途中の見学会などがあると参考になります。